

キッズリパブリック東戸塚では「イベントを開催できない期間もお客さまと繋がってほしい」という思いから、この通信とキッズリパブリックアプリで情報発信を行っています。お子さまとのおうちでの生活にご活用いただければ幸いです。

おうちにあるもので
つくってあそぼう
『発泡トレーのふね』

- 材料●
発泡トレー(お肉やお魚が入っていた物等)
紙コップ/ストロー/ビニールテープ
セロテープ/牛乳パック/はさみ/キリ
マジック/のり等



紙コップに入れた水が外に出る力で前に進むよ!



1 発泡トレーと紙コップに、ストローが通る大きさの穴をあけます(紙コップはなるべく下の方にあけてね)

水が漏れてしまうので少し小さく、ストローが入るのがキツイくらいの穴がいいよ!

2 発泡トレーに紙コップを乗せて、ビニールテープで固定します。
* コップを飾る場合は、固定する前がいいよ!



3 ストローを発泡トレー、紙コップの順番で差し入れたら、舟は完成!
* コップとストローを接着剤で固定するとさらに水が漏れなくなります。



4 水兵さんを乗せたり、旗をつけたり飾りつけは自由に♪

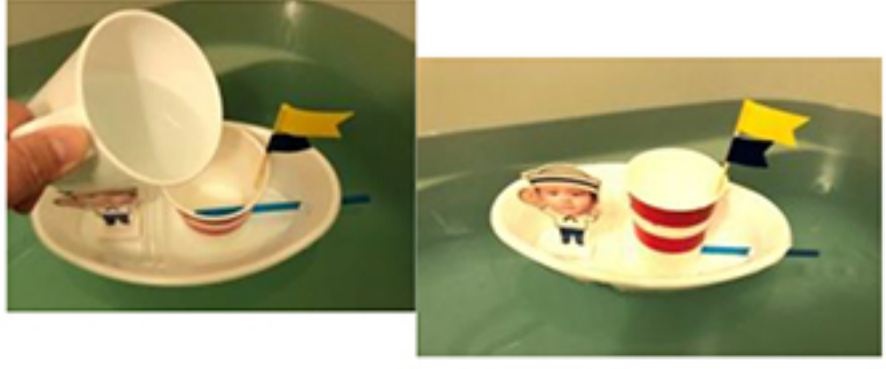


水兵さんは、四角く切った発泡トレーに差しあげると自立します。お子さんの写真を顔に貼ってもいいですね!



顔を描いたら、牛乳パックに貼ってだまかに切り抜いてね。上からセロテープを全体に貼ると、ぬれても平気だよ!

あそびかた



紙コップに水を入れると、ストローから水が出てきて、水の力で前に進みます!
※左右のバランスが悪いと船が傾いてしまうので、穴や飾りの位置は真ん中にするのがポイントです★

6月2日は横浜の港の161才のお誕生日でした

1859年6月2日(現在の暦では7月1日)に港が開かれたことに由来して、6月2日は横浜開港記念日となりました。今年新型コロナウイルスの影響で、様々なイベントや花火大会は中止となってしまいましたが、横浜の開港に思いを馳せて、お風呂でふねあそびはいかがでしょう?

👍 去年のキッズリパブリック開港記念日イベントの様子を載せます。来年の記念日にはまた色々なイベントで楽しく過ごせることを願って...

リパブーひろばにベリー登場!

おうちでの読み聞かせに『思いやりの山』の朗読劇をぜひご活用ください

『思いやりの山』は、戸塚区の小学校の先生と保護者が創作したお話です。初めは画用紙に絵の具で描いた小さな紙芝居でしたが、近隣の幼稚園や保育園で読まれて、子どもたちが劇で演じたり、中学生が歌を作ったり...少しずつ広がっていきました。

仲間同士が助け合い、相手を思いやる心の大切さに気づかせてくれるこのお話は、地元のエフエム局でも取り上げられ、やがて同じように仲間たちが勇気を持って協力するお話を作った戸塚消防署と一緒にイベントをやってみようというアイデアが生まれました。その際にイベントの会場になったのが、キッズリパブリックのリパブーひろばでした。

2019年2月、ひろばの大画面を使った「コラボ読み聞かせイベント」は大盛況!その後、9月の防災イベントでも読み聞かせを行いました。今回、この『思いやりの山』が、「少しでも多くのお子さんに楽しんでもらえれば」という思いから、昨年イベント開催に関わった方たちのご尽力でプロによる朗読劇となり、動画共有サイトYouTubeでご覧いただけるようになりました。

他者を思いやる心が何よりも必要とされる今、ぜひ親子一緒にお楽しみください♪

思いやりの山

原作 川崎純二
脚本 柴田忠美
演 田中真美

物語のシーンと、リパブーひろばでのイベントの様子

■視聴方法■
思いやりの山 検索
または 右のQRコードを読み取ってください